高速道路での逆走対策に関する官民連携会議(第1回) 議事概要

- 1. 日時 平成 28 年 1 月 22 日 (金) 13:30~15:15
- 2. 出席者

民間企業 39 社、関係団体 6 機関、高速道路会社 6 社、学識経験者 1 名、 行政機関 8 名

- 3. 議事概要
- 〈①有識者委員会の概要と委員会からの意見〉
- 有識者委員会の朝倉委員長より、第1回委員会での検討結果について報告して頂いた
- 〈②逆走問題の課題共有、③官民連携による逆走対策の進め方〉
- 〇 事務局より、逆走事故等の発生状況、今後の対策を検討する上での方針 等について説明

〈④民間企業からの発表〉

- 〇 日産自動車㈱: カーナビを活用した逆走防止システム、標識認識機能の活用の 可能性について発表
- 本田技研工業㈱、㈱本田技術研究所: カーナビを活用した逆走防止システム、 標識認識機能の活用の可能性について発表
- 三菱電機(株): ETC、ETC2.0 車載器の逆走対策の活用、逆走検知方法や情報提供方法、逆走対策システムの方向性について発表
- 〇 沖電気工業㈱: ETC2.0 車載器を活用した逆走車両への警告、路側での 逆走車両検知に関する技術開発について発表
- 〇 パナソニック(株): ドライブレコーダーを活用した標識認識技術、ヘッドアップディ スプレイや ETC2.0 路側機による逆走対策について発表
- (株)デンソー: ^ッドアップディスプレイ、アクティブフットレストなどの HMI 技術や、シミュ レーターによる開発検討について発表

〈⑤本日の一致点と今後の検討スケジュール〉

- 各分野の今後の取り組みを示した「一致点」について、事務局から提示 した案で了承された
- 〇 今後、有識者委員会と相互に連携し逆走対策の検討をすること、また、 各分野での取組内容について全体のロードマップを 3 月目処にとりまと めることで了承された

以上